

2014年9月30日

(改訂日:2014年10月7日)

※改訂履歴は最終ページに記載

お客様各位

株式会社セゾン情報システムズ

HULFT 事業部

## HULFT Series 製品における bash の脆弱性(CVE-2014-6271、CVE-2014-7169)について

bash の脆弱性(CVE-2014-6271、CVE-2014-7169)が HULFT Series 製品に与える影響についてご案内いたします。

－ 記 －

### 1. 脆弱性の内容

bash は、環境変数の値の関数定義の後で末尾の文字列を処理するため、任意のコードを実行されるなどの不特定の影響を受ける脆弱性が報告されております。

<bash の脆弱性に関する情報>

<https://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20140926-bash.html>

### 2. 脆弱性の影響

bash の上記脆弱性について HULFT Series 製品における影響をご案内します。

<HULFT Series 製品の影響>

製品名	影響
HULFT	影響があります。 詳細は後述の「3. 影響ある機能」をご確認ください。
HULFT-HUB	影響があります 詳細は後述の「3. 影響ある機能」をご確認ください。
HULFT-DataMagic	影響ありません。
HULFT クラウド	影響ありません。CGI を使用しておりません。
HDC-EDI Base	影響ありません。CGI を使用しておりません。
HDC-EDI Manager	影響ありません。CGI を使用しておりません。
iDIVO	iDIVO Base は影響があります。 詳細は後述の「3. 影響ある機能」をご確認ください。 iDIVO Manager については CGI を使用しておらず、影響ありません。
SIGNALert	影響ありません。

### 3. 影響ある機能

各製品の影響ある機能をお知らせします。

#### ■HULFT

- ・配信前ジョブ実行
- ・配信後ジョブ実行
- ・集信後ジョブ実行

#### ■HULFT-HUB

- ・ジョブフロー・ユーザ JOB 実行

#### ■iDIVO

- ・配信前ジョブ実行
- ・配信後ジョブ実行
- ・集信後ジョブ実行
- ・配信後ジョブフロー実行
- ・集信後ジョブフロー実行
- ・ジョブフロー・ユーザジョブ実行

各製品を悪意のある第三者によって操作された場合、指定された任意のコードが実行される恐れがあります。

上記機能をご利用中のお客様は「4.脆弱性の対応」を実施してください。

### 4. 脆弱性の対応

bash 環境でご利用のお客様は利用するディストリビュータが提供する情報をもとに bash のアップデートやパッチを適用してください。

#### 【改訂履歴】

2014/10/03 「2.脆弱性の影響」、「3.影響ある機能」を追記、「4.脆弱性の対応」を更新。

2014/10/07 「2.脆弱性の影響」 HDC-EDI Base を更新。

以上